

1

- ① 岩倉使節団
- ② 岩倉具視、伊藤博文、大久保利通、木戸孝允
- ③ 不平等条約の改正 海外視察
- ④ 国内体制の不備
- ⑤ 日清修好条規 初めての平等な条約
- ⑥ 征韓論
- ⑦ 西郷隆盛、板垣退助、江藤新平
- ⑧ 不平士族の矛先を政府から逸らすため。
- ⑨ 日朝修好条規
- ⑩ 琉球は、清との朝貢貿易を続けたかったから。
- ⑪ 琉球処分
- ⑫ 西南戦争 徴兵制度で作った軍隊の有用性。
- ⑬ 自由党 国民主権
- ⑭ ジャン＝ジャック・ルソー 社会契約論
- ⑮ 大日本帝国憲法 伊藤博文
- ⑯ プロイセン 君主権が強かったから。
- ⑰ 欽定憲法
- ⑱ 主権者、人権の範囲、等
- ⑲ 現人神
- ⑳ 帝国議会

2

- ① 不凍港
- ② 鹿鳴館 井上馨
- ③ 日英通商航海条約 領事裁判権の撤廃
- ④ 脱亜論 福沢諭吉
- ⑤ 1800年代後半の東アジアの関係。
- ⑥ 甲午農民戦争 重税、米価の上昇
- ⑦ 日本政府が、朝鮮に軍隊を派遣し、清軍と衝突してしまったから。
- ⑧ 下関条約 日本への賠償金の支払い、清に朝鮮の独立を認めさせる、遼東半島・台湾を日本に割譲
- ⑨ 三国干渉
- ⑩ 臥薪嘗胆
- ⑪ 日英同盟
- ⑫ 日本：兵力、物資の不足 ロシア：国内での革命運動の活発化
- ⑬ アメリカ ポーツマス条約
- ⑭ 韓国に対する優越権、遼東半島の租借権、南満州鉄道の利権、南樺太
- ⑮ もし朝鮮出兵時の武将が生きていたら、朝鮮併合に成功した今の景色をどう思うだろう
- ⑯ 日比谷焼き打ち事件 日露戦争終結時にロシアが賠償金を支払わなかったから。

- ⑰ 幸徳秋水
- ⑱ 日米通商航海条約 すべての不平等条約の改正
- ⑲ 小村寿太郎
- ⑳ 日本がロシアに勝利することで、アジア諸国の暮らしがよくなると思っていたが、実際は日本も帝国主義で、あまり変わらなかったため。

3

- ① 孫文
- ② 民族主義 民権主義 民主主義 三民主義
- ③ 中華民国 南京
- ④ 辛亥革命
- ⑤ 袁世凱 独裁者になった。

4

- ① インド 加工貿易
- ② 長時間労働、低賃金
- ③ 豊田佐吉
- ④ 外貨を稼ぐ、軍備の増強
- ⑤ 八幡製鉄所 北九州市
- ⑥ 日清戦争で得た賠償金
- ⑦ 朝鮮から鉄鋼を輸入し、近くに炭鉱もあるため。
- ⑧ 財閥
- ⑨ 三井、三菱、住友、安田
- ⑩ 銀行
- ⑪ 工場法 12 歳
- ⑫ 大逆事件
- ⑬ 足尾銅山鉱毒事件
- ⑭ 渡良瀬川
- ⑮ 田中正造

5

- ① 三国同盟
- ② 三国協商
- ③ 連合国
- ④ バルカン半島
- ⑤ ヨーロッパの火薬庫 争いが絶えなかったため。
- ⑥ サラエボ事件
- ⑦ オーストリア セルビア
- ⑧ 総力戦、新兵器 民間人の死傷者が増えた
- ⑨ ドイツの潜水艦による無差別攻撃によってアメリカ人が多数殺されたから。
- ⑩ イタリア
- ⑪ 青島、南洋諸島
- ⑫ ドイツ軍はヨーロッパの前線に総力を注いでおり、軍備が手薄だったから。

- ⑬ 21 か条の要求 中国の政治、経済、軍事の顧問として日本人を採用すること。
- ⑭ パン・自由・平和
- ⑮ ロシア革命
- ⑯ レーニン
- ⑰ 社会主義：公平な社会の実現 共産主義：私有の財産を持たず、すべて国が分配する。
- ⑱ ソビエト社会主義共和国連邦 ハンマーは労働者を鎌は農民を表している。
- ⑲ 第一次世界大戦は総力戦であり、戦力になる男性は前線に送られていたため。
- ⑳ 203 高地